



## 歴史の場から地域活性化

### ふじさわ宿交流館 開館

旧東海道の宿場町として、藤沢市が2014年に制定した「街なみ百年条例」に基づき、歴史や文化を感じさせる資源や街なみを地域の共有財産として手を加えながら再生し、価値を高めて次世代へ引き継ぐための拠点としていくという。同交流館は藤沢橋交差点に近い藤沢市西富一丁目の約500坪の市有地に建設された和風の階建ての建物で、延べ床面積は約380坪、総工費に1億8千万円をかけた。



同交流館は藤沢橋交差点に近い藤沢市西富一丁目の約500坪の市有地に建設された和風の階建ての建物で、延べ床面積は約380坪、総工費に1億8千万円をかけた。

藤沢宿は、江戸時代、時宗総本山・遊行寺の門前町でもあり、大山や江の島詣での人たちにぎわった。藤沢市が2014年に制定した「街なみ百年条例」に基づき、歴史や文化を感じさせる資源や街なみを地域の共有財産として手を加えながら再生し、価値を高めて次世代へ引き継ぐための拠点としていくという。同交流館は藤沢橋交差点に近い藤沢市西富一丁目の約500坪の市有地に建設された和風の階建ての建物で、延べ床面積は約380坪、総工費に1億8千万円をかけた。

文教大の学生が制作した。屋外では江戸時代の弁当箱や旅枕などが見られる。催し会場やウォーキングで訪れた人の休憩場所として利用される多目的ホール、2階に有料で利用できる2つの会議室もある。午前9時～午後5時。月曜休館。入館無料。問い合わせ ☎0466-55-2255。



2006年に店じまいしたものの、萬屋を継承する石渡徳一さんは、従来から建物の活用を原案していた。一部の賃貸やマンション建設の構想もあったが、昨年「全部を借り受けた」と名乗り、披露宴会場として改装した。披露宴は74人が利用できる(予約制)。

### 創業2百年の酒問屋「萬屋本店」 レストラン・結婚式場に



石渡徳一さん(55歳)は、創業200年の酒問屋として創業し、銘酒「白雪」の特約店となって来、全市に知れ渡るようになった。建物は関東大震災時に焼失したのち、旧母屋の柱や梁、床の間など残ったものをくっつけて中に入ると正面の壁には、酒問屋時代の酒醤油・味噌などが

鎌倉市長谷の老舗酒問屋「萬屋本店」がリニューアルしてレストランと結婚式場としてオープンし、5月8日、初回の結婚披露宴が行われた。萬屋本店は江戸時代の1806年に酒問屋として創業し、銘酒「白雪」の特約店となって来、全市に知れ渡るようになった。建物は関東大震災時に焼失したのち、旧母屋の柱や梁、床の間など残ったものをくっつけて中に入ると正面の壁には、酒問屋時代の酒醤油・味噌などが

改装は昨年8月末から8カ月がかりで行われ、萬屋本店の歴史を将来に紡いでいくこと、既存の柱や梁、床の間など残ったものをくっつけて中に入ると正面の壁には、酒問屋時代の酒醤油・味噌などが

## 鎌倉 みほとけ紀行

### 建長寺三門・五百羅漢像

建長寺三門・五百羅漢像。宝物を外から得るのではなく自分の内を探してゆく。険しいはらの道を突き進むはならない。そんな重圧すら感ずる。創建当初は現在の3倍近くあったというからその途轍もない大きな背景にある意義は深い。

遠藤の前年に上棟され、その楼上に五百羅漢像が安置されたという。像は江戸時代の彫刻家、仏師、高橋鳳雲の作による一大作で、この木彫り像を原型として銅造五百羅漢像が鑄造された。

阿羅漢と呼ばれる。原語アルハト(あむわい)、「できるの意」を音写したもので、修行を完成した人、悟りを得た人、崇拜される人という聖者を意味する。フツダの弟子として最高位の羅漢さん。今日も門の下をくぐる人を見守り、聖者の智慧を私たちに授けてくださっている。

この門の先には清風が吹き抜け、来る人の心に何かを授けていたように感じない。覚悟をきめて自分の道を進んでいきなさい「羅漢さん」がつぶやいて下さった気がした。



遠藤の前年に上棟され、その楼上に五百羅漢像が安置されたという。

百羅漢像が鑄造された。原形となった木彫り像はその後、身延山の山門(明治2年仮建立)楼上に安置されたが、惜しくも火災で消失したという。513軀からなる羅漢像は美に様々でユーモラスだ。雲に乗るもの、椅子に横座するもの、龍や亀に乗るもの、獅子や虎、犬、猿、象、魚など動物もみられ、それは楽しい。500軀を超える仏像であるが、どれひとつとして同型のものはないというから凄い。「羅漢さん」と人々から親しまれるが正式には

井上蒲鉾店  
http://www.inouekamaboko.co.jp/

鎌倉の街並と日本人の心に馴染む家づくり  
KAMAKURA STANDARD  
**戸井田工務店**  
〒248-0007 神奈川県鎌倉市大町5-5-9  
TEL.0467(24)7777(代) FAX.0467(24)7005  
http://www.kamakura-standard.com

園田隆一郎のオペラを楽しむ方法 Vol.3  
この胸のときめきを～ロシーニの魅力～  
藤沢市民オペラ芸術監督の園田隆一郎がオペラの楽しみ方をご案内する人気シリーズ  
7月3日(日) 15:00開演(14:30開場)  
湘南台文化センター市民シアター  
[全席指定]3,000円(税込)  
■主催・問合せ(公財)藤沢市みらい創造財団 芸術文化事業課 Tel.0466-28-1135

賞鑑賞の夕べ  
平家の武将・大庭三郎景親ゆかりの隠れ里で美酒美食と平家ポタルの幽女の舞をお楽しみください  
7月1日(金)～24日(日)  
会席料理、または鉄板焼  
ご予約は18時からのお奨めです  
賞鑑賞のための特別室をご用意しております  
日本料理 ステーキ&シーフード  
藤沢市城南2-9-13 (辻堂駅より車で10分)  
ご予約・お問い合わせは  
TEL 0466(35)8111  
http://www.kuruma-ya.co.jp